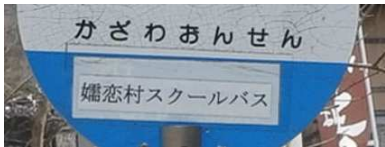


# 第65回 D-Wind Rally『キャベツラリーを3倍楽しもう！』 問題の答えと解説

2016/10/23 A訂正  
2016/10/10

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	15.00	問題A	6つ(さる:3 カモシカ:1 魚:2)	81%
1CP～2CP	9.50	問題B	234ヶ月後	76%
2CP～3CP	5.38	問題C	1人	86%
3CP～4CP	4.69	問題D	寄贈者の両親が長野原町在住であるから	100%
4CP～5CP	1.20	問題E	明治百年記念事業	95%
5CP～6CP	16.84	問題F	キャンセル (解説参照)	100%
6CP～7CP	5.51	問題G	高圧鉄塔	90%
7CP～8CP	8.12	問題H	12%	86%
8CP～9CP	9.97	問題I	つばめ、山ばと、かっこう、きつつき、うぐいす、こまどり、やまがら	90%
9CP～10CP	13.96	問題J	スクールバスのバス停だから	76%
10CP～FCP	5.97	問題K	175km	86%
		問題L	足形の大きさが約26cmで2つとも同じ大きさだから。	52%
	96.14	問題M	同じ(寛文2年1662年)	86%
		問題N	5つまたは、6つ (解説参照)	86%
		問題O	4か所	57%
2CP～3CP	5.39			
	も正解			
		問題X-1	しゃくなげ園(問題Iの看板の横)	100%
		問題X-2	左手から合流する道に上下反対向きにあるべき	19%
		問題X-3	ODの西吾妻福祉病院の横	100%
		問題X-4	1CP諏訪神社、問題Dの鳥居の貫の裏側	100%
		問題X-5	19	52%
		ボーナス	解説参照 ※皆さんの解答も公開しました(名前は伏せています)。	19%

<p><b>【解説】 コース</b>            今年のキャベツラリーは、大河ドラマ便乗企画の「真田丸編」で、例年孺恋村内だけのコース取りでしたが、隣町の長野原町も含めたコース取りでした。11図先の林道も、12図先の四阿山を眺めながら下る県道もいい道だったと思います。            6CPから7CP間はダートがありましたが、路面の荒れもなく、基本下り坂でしたので走りやすく、距離の誤差も出にくかったのではないかと思います。</p>
<p><b>【解説】 距離</b>            3CPの手前にあった橋が開催途中に工事で仮橋に架け替えられ、更に目標物の電柱の道路側にあった仮設ガードレールが撤去され、更に電柱が擁壁の側に移動されました。後日スタートから3CPまで再計測を行った結果、0.01kmほど距離が長くなっていました。正解距離より解答距離が短い場合は、「5.38km」を基準に、解答距離が長い場合は、「5.39km」を基準に採点しました。            1カ所だけの大量減点の方が、今回はいつもより多かった様です。それも全ての方が9CP～10CP間でした。9CPの後の32図と33図の間にあった変形十字路でミスコースされたのかな・・・？</p>
<p><b>【解説】 クイズ</b>            キャベツラリーのクイズと合わせて、数が多くて大変だったでしょうか？            3倍苦しんで頂いたようですね(笑)</p>
<p>A DWR常連さんには簡単な問題でしたね。            魚を見落とす方がいらっしゃるかなと思い、キャベツラリーだけの参加者の方向けの入門問題でした(笑)            皆さんは、大丈夫ですよ？</p>
<p>B 石柱が立てられたのは、平成6年(1994年)3月で、羽根尾城跡が長野原町指定文化財に指定されたのが昭和49年(1974年)9月でした。これも、キャベツラリーだけの参加者の方向けの入門計算問題でした(笑)            問題文が、「何ヶ月後か？」なので、「19年6ヶ月後」は不正解とさせて頂きました。</p>

C	あの数の石柱を確認するのは、チョット大変でしたか？ あれだけたくさん確認して、結局1人(中之条町・石工・斎木市太郎さん)だけという答えでした。石柱に名前を彫った方でしょうね。							
D	<p>現地では、両親が長野原町在住であることしか判りませんでした。寄贈者が長野原町の出身も正解としました。寄贈者の篠原今朝男さん、結構ご商売をされている様で、慈善事業にも力を注がれている様です。下記のページにこの鳥居を奉納したことが書かれています。</p> <p><a href="http://www.townnews.co.jp/0116/2013/12/05/215339.html">http://www.townnews.co.jp/0116/2013/12/05/215339.html</a></p> <p>鳥居の近くに寄贈の経緯などを記載した石碑があった様です(作成者は未確認)。地元で感謝して寄贈したそうです。採点には影響しません。</p>							
E	石碑の裏の説明文を読み下して頂ければ判ったと思います。チョット読みにくかったですが。							
F	<p>この問題は、下記の理由から答えが複数得られますので、キャンセルとします。問題文の配慮が不足していました。申し訳ないです。</p> <p>1) 作成者としては問題Mと関連して、「公関」になった年(=寛文2年 1662年)を想定していた。</p> <p>2) 真田氏が「私関」として設けた年が説明板では、慶安4年(1652年)となっていたが、慶安4年は1651年が正しい西暦である。</p>							
G	回りくどい問題文でしたが、現地に行けば簡単に判ったと思います。							
H	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td></td> <td>延長</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">12%</td> </tr> <tr> <td>林道群馬坂西線</td> <td>526m</td> </tr> <tr> <td>林道群馬坂線</td> <td>4326m</td> </tr> </table>		延長	12%	林道群馬坂西線	526m	林道群馬坂線	4326m
	延長	12%						
林道群馬坂西線	526m							
林道群馬坂線	4326m							
I	これは、特に問題ないと思ったのですが…。右上にあった「つばめ岩」を見落とされた方がいらっしゃいました。							
J	<p>これもバス停を見てもらえば、『孺恋村スクールバス』の表示がありましたので、簡単だと思ったのですが…。</p> <p>以前は、村内に小学校5校、中学校2校あったのですが、現在は統合され小学校2校、中学校1校になり、かなり遠い所から通っている児童、生徒が多いので、スクールバスは必須ですね。</p>							
								
K	同じ道を往復する個所の距離を2回加えることを忘れないように！これも、キャベツラリーだけの参加者の方向けの入門問題でしたが…							
L	<p>問題文が判りにくかったでしょうか？</p> <p>愛妻の丘で、夫婦、カップルが向かい合うのはいいのですが、常識的に考えて女性の方が足(靴)の大きさは小さいですね(笑) 同じ足(靴)の大きさを見て、アブノーマルと思う私がアブノーマルかな…？</p>							
M	これは、簡単でした。どちらも同じ年でした。							
N	<p>これは、作成者も簡単に答えてもらえると考えていました。</p> <p>一般的に「母音」は？と聞かれると、「あ」「い」「う」「え」「お」の5つを答えますね。私もそう考えて正解は「5つ」を想定していましたが、問題にした御詠歌に「を」がありました。</p> <p><b>あ</b>かはねや <b>と</b>びきし<b>あ</b>と<b>を</b> たずねきて <b>お</b>やのちぎりに <b>こ</b>こで<b>お</b>おざさ</p> <p>「を」をパソコンなどで入力する場合「wo」と入力しますが、「音」としては「お(o)」ですので、「を」も母音となります。よって、「6つ」も正解にします。</p> <p>「6つ」だけが正解ではないかとのご指摘があるかもしれませんが、一般的には「あ」「い」「う」「え」「お」の5つと考えられていますので、両方正解とさせていただきます。ご了承ください。</p>							
O	<p>万座・鹿沢口駅、孺恋郷土資料館、しゃくなげ園、鹿沢温泉の4か所でした。</p> <p>5か所の答えの方がいらっしゃいましたが、孺恋郷土資料館の隣にある、孺恋村創作実習館を加えられたのでしょうか？</p>							

	X問題のキーワードは、『万座(manza)』でした。
X-1	これは、簡単だったと思います。開催期間中のレベルが上がらなくて良かったです。
X-2	<p>これは、ある場所は見落とすことはなかったと思います。33図先の合流地点にありました。合流する道の形状から、明らかに変な標識でしたので問題にしました。</p> <p>右図の様な道の形状で、A地点にこの標識がありました。</p> <p>本来、A地点にあるべき標識は、右図の「1」になります。</p> <p>A地点にあった標識が上下逆だったとすると、右図の「2」になります。</p> <p>合流注意標識は、自分が走っている道を主に考え、自分の走っている道は「直進(直線)」で表されていますので、この標識は本来、B地点に上下逆に取り付けられるべき標識と考えられます。</p> <p>ちなみに、現地のB地点には標識が無かったのですが、GoogleMapのストリートビューには、本来A地点に上下反対に取り付けられるべき標識が写っています。</p> <p><a href="https://goo.gl/maps/onWTnizsRzw">https://goo.gl/maps/onWTnizsRzw</a></p> <p>C地点にあるべきとの答えが多かったのですが、この標識は「合流交通あり」の標識ですので、C地点にはあり得ません。ここには、「Y字路あり」の標識がありました。これは正しい標識でした。</p>
X-3	これも問題なかったと思います。
X-4	これは、チョット難しかったでしょうか？ 見つけたら、写真のバックが石っぽいですね(笑)
X-5	これも場所はすぐに判ったと思います。鳥の絵が描かれている給水塔は33図先に2ヶ所ありました。絵は道から見える壁面にだけ描かれていましたので、確認しやすかったと思います。
	<p><b>ボーナスクイズ</b></p> <p>多くの方に楽しんで頂けた様です(笑) ただ、ボーナスクイズにも要注意点がありました。</p> <p>3人が草津温泉に行ったのは、2016年4月16日という点です。軽井沢と草津温泉を結ぶバスのダイヤが、4月21日までは『冬ダイヤ』で運行されていました。皆さんがDWR65に参加された時は『春夏秋ダイヤ』に変わっていました。バス停の時刻表にも『春夏秋ダイヤ』と書かれ、運行期間も書かれていたと思います。</p> <p>冬ダイヤを調べて頂く必要がありました。(冬ダイヤは最終ページ参照)</p> <p>春夏秋ダイヤでは、軽井沢駅から草津に向かう直通バスが複数ありましたが、冬ダイヤでは1本しかなく、それも万座鹿沢口駅での乗り換えでした。1本しかないの、皆さんのアリバイ崩しが簡単だと思ったのですが・・・。</p> <p>春夏秋ダイヤで考えられた方、色々なパターンが考えられて、大変だったのでは？</p> <p>DWR65を公開した時は、冬ダイヤもネットで簡単に出てきていたのですが、その後検索が大変になっていた様です。冬ダイヤを添付しておけば良かったかな・・・。</p> <p><b>苦勞されて冬ダイヤを探されたと思いますので、2016年度版と若干時刻が違う(万座鹿沢口駅発の時間が2分違う)過去の冬ダイヤでの答えも正解としています。</b></p> <p>春夏秋ダイヤで考えられた方は、大変だったと思いますが、不正解とさせて頂きました。</p> <p>作成者の答えは下記の通りです。</p>
	<p>A男はC子に、『予定が変わり、軽井沢の得意先に行く必要が無くなったので、一緒に高崎から吾妻線で行こう。電車が出る4番線の待合室で待ち合わせをしよう。』と連絡し、待ち合わせることに。</p> <p>平日なら学生、通勤客が多い高崎駅も、土、日曜日は人影もまばらで、4番線から8:36に両毛線・小山行きが出て行った後は更に人が減る。8:39分に水上発高崎行の電車が入ってくる。この電車が折り返し、8:46分発の万座・鹿沢口行きになる。</p> <p>A男は、7:24東京発のあさま603号に同僚と一緒に乗り、同僚は本庄早稲田駅で降りた。8:23に高崎に着き、C子が待つ4番線待合室へ。待合室でC子を睡眠薬で眠らせた。</p> <p>介護をする風に装い、待合室に一番近い車両にあるトイレにC子を連れ込み、そこで絞殺。トイレのカギが内側から掛かるように工作をして、急ぎ新幹線ホームへ。</p> <p>8:43高崎発のはくたか553号に飛び乗り、軽井沢へ。9:00に軽井沢に到着し、駅前にある取引先に書類を届け、9:35発の万座バスターミナル行きバスに乗った。万座・鹿沢口駅には10:31着。</p> <p>その約10分前に万座・鹿沢口駅に着く電車の中でC子は殺害されていた・・・。</p> <p>A男は、10:37分万座・鹿沢口駅発のバスで、草津温泉に向かった。</p>
	<p>尚、ある方から『何で、不便な万座・鹿沢口駅経由で草津温泉に行こうとしたのか?』との質問を頂きました。</p> <p>実は、A男、B子、C輔は孺恋高校の卒業生なのです。毎日この駅を利用し、本数が少ないバスや電車を待つ間、みんなでお喋りした万座・鹿沢口駅を懐かしく思ったのです。</p> <p>そんな甘酸っぱい思い出がある2人なのに、何故A男はC子を殺害しなければならなかったのでしょうか・・・。</p>